

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	Nursing Home MARIMO		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年12月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年12月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	リハビリが充実している。	利用者の成長発達に合わせて個別プログラムを行っている。	必要に応じて療士が保育所等に訪問（保育所等訪問支援）することで、多職種・他部門（保育園・学校）と連携を強化している。
2	併設の訪問看護ステーションと共通の利用者に関して、連携がとれている。	共通の利用者に関して情報共有を行っている。	疾病や障害があっても自立を目指している。
3	人材育成を行っている。	マンパワー不足のため積極的に人材育成に関わっている	喀痰吸引3号研修を行い人材育成に取り組んでいる。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育士不在による療育活動。	スタッフによる療育の支援ができるようにすること。	スタッフの療育の研修の場を作っていく。
2			
3			